

平成 18 年 3 月期通期業績予想修正のお知らせ

< 液晶計画未達、不動産・環境事業好調、前期比増収増益・4円配当継続へ >

- (1) このたび通期連結決算につきまして連結子会社による販売計画未達等により、連結決算における経常利益および当期利益の修正を行うものであります。

(株)ヒューネット・ディスプレイテクノロジーにおきまして、液晶ライセンス販売が不調に終わったため、通期連結決算における予想利益は計画未達となる見込みです。しかしながら売上高に関しましては、不動産事業および環境事業部門の業績が順調に推移したため予想通りを見込んでおります。

- (2) 連結売上高につきましては、27,700百万円(前期比35%増加)、経常利益では700百万円(同35%増加)、当期利益では140百万円と前期対比で黒字転換を果たす見込みであります。また通期単独決算につきましては、当期利益が前期比で黒字転換となります。なお4円配当は継続する予定です。

< 現状および今後の展開 >

- (1) 主力の不動産事業におきましては、昨年市場より調達した資金等を、今期は効率的かつ積極的に開発型不動産物件および収益物件に投資しております。そして来期以降の収益に貢献するマンション用地並びに東京都渋谷区および大田区や千葉県野田市における開発型不動産物件等の取得も進めております。また同時に今後ニーズの高い不動産流動化事業も進めてまいります。関西地区におきましても、従来からの戸建販売事業に加え、大阪・神戸の各拠点にて、開発型不動産事業および不動産流動化事業等の展開を図るとともに、人材等の経営資源を積極投入してまいります。
- (2) 環境事業におきましては、愛知万博で採用されました壁面緑化システムや室内環境浄化を目的とする光触媒事業等を不動産事業と融合を図ることにより、不動産に付加価値を与える事業として、展開してまいります。
- (3) 昨年8月に分社化した液晶事業の(株)ヒューネット・ディスプレイテクノロジーにおきましては、今年、フィールド・シーケンシャル(FS)方式TN液晶文字表示ディスプレイが公共施設に採用され納入を進めております。今後はより一層同社保有の知的財産の活用を図るべく多方面に展開してまいります。
- (4) 昨年7月発行の50億円のユーロ円建転換社債型新株予約権付社債発行につきましては、平成17年12月12日におきまして株式転換が完了いたしました。また同年12月14日発行の67億5千万円の第二回ユーロ円建転換社債型新株予約権付社債につきましては、現在株式転換が進んでおります。

この結果、当社株主資本の拡充と不動産事業における収益物件の購入および投資に役立てております。

不動産開発デベロッパーを目指して

今後、不動産事業における開発型不動産事業を基盤として、環境事業および液晶事業との融合を図ることにより、不動産物件に付加価値を創造し、他社との差別化を図ってまいります。

詳細は、5月下旬を予定いたしております決算発表におきまして公表いたします。

修正の概要は下記の通りです。

(業績等の予想に関する注意事項)

上記の平成18年3月期業績予想は、現時点で得られた情報に基づいて算定しており、実際の業績は見通しと異なる可能性があることをご了承ください。

平成18年3月31日

各 位

会社名 株式会社 ヒューネット
 代表者名 代表取締役社長 兵頭 利広
 (JASDAQ:コード番号 8836)
 問合わせ先 総務部次長 豊田 守宏
 (TEL:03-5204-3161)

平成18年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成18年3月期(平成17年4月1日～平成18年3月31日)の業績予想につきまして、平成17年11月18日付当社「平成18年3月期中間決算短信」にて発表いたしました今期業績予想の修正を下記の通りお知らせいたします。

1. 平成18年3月期連結業績予想の修正

(1) 通期(平成17年4月1日～平成18年3月31日) (単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期利益
前回発表予想(A)	27,700	2,000	1,250
今回修正予想(B)	27,700	700	140
増減額(B-A)		1,300	1,110
増減率		65.0%	88.8%

(2) 業績予想修正の理由

売上高につきましては不動産事業および環境事業が順調に推移し、当初計画通りの見込みとなりましたが、利益面につきましては対前期比プラスとなったものの、昨年8月より連結子会社となりましたヒューネット・ディスプレイテクノロジーにおける液晶事業での計画未達等により、今回の修正となったものであります。

2. 平成18年3月期単独業績予想

(1) 通期(平成17年4月1日～平成18年3月31日) (単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期利益	配当
前回発表予想(A)	23,900	1,250	900	4円
今回修正予想(B)	24,400	1,150	750	4円
増減額(B-A)	500	100	150	
増減率	2.1%	8.0%	16.7%	

(2) 配当について

期末配当につきましては当初計画通り4円を予定しております。

3. ご参考:平成17年3月期(連結)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期利益
通期(16年4月～17年3月)	20,546	520	5,470

以上

(業績等の予想に関する注意事項)

上記の平成18年3月期業績予想は、現時点で得られた情報に基づいて算定しており、実際の業績は見通しと異なる可能性があることをご了承ください。